

交通安全のポイント

令和8年6月5日
福島県警察本部
交通企画課

1 交通事故発生状況（6月4日現在の概数） ※（ ）は前年同期比

発生件数	死者数	うち高齢者	けが人数
1,458件 (+70件)	17人 (-7人)	10人 (-7人)	1,874人 (+191人)

2 交通死亡事故が発生！

令和8年6月4日、伊達郡川俣町大字西福沢地内において、普通車が路外逸脱し、炎上する交通死亡事故が発生しました。

県民1人ひとりが、交通事故を起こさない・遭わないように注意をして運転しましょう！



3 交通安全のアドバイス

ドライバーの方へ

- 体調管理はしっかりと！
寒暖差が激しい時期となります。運転を開始する前に、安全に運転できる体調なのか、よく確認しましょう！
寝不足、体調が悪い又は精神的に気分が優れないなどの不調があるときは運転を控えましょう！
- 速度は控えめに！
通り慣れた道では速度を出しがちになりますが、高速度は万が一の交通事故の時に被害が大きくなります。日頃から速度を抑えて運転しましょう！
- 前方左右をよく見て運転に集中！
一瞬の気の緩みが重大事故に直結します。
運転に集中し、前方左右をよく見て運転をしましょう！
- 疲れを感じる前に休憩！
運転中は、疲れや眠気を感じる前に休憩をとることが大切です！
余裕を持った運転計画と休憩で交通事故防止に努めましょう！



正しいシートベルト着用の徹底

6月はシートベルト・チャイルドシート着用強化月間です。
皆さんは全席でシートベルトを着用していると思いますが、シートベルトは正しく着用しないと胸部や腹部などに重大な怪我を負う可能性があります。
シートベルトを着用する際は「肩ベルトが首にかかっていないか？又は脇の下を通したりしていないか？」「ベルトがねじれていないか？」「腰ベルトは骨盤を巻くように締まっているか？」など正しく使用しましょう！
またチャイルドシートは6歳未満が着用義務となっていますが、6歳以上でもシートベルトが首やお腹を圧迫するおそれがある場合には、ジュニアシート等を活用しましょう。